

楽しみながら 皆でつくろう

J A B M E E
設備女子会初会合

女性設備技術者の情報交換・発信の場を設けようと、建築設備技術者協会（J A B M E E）が昨年11月に発足させた「設備女子会」（設女会）が25日、東京都内で初会合を開いた。設計事務所やゼネコン、設備工事業、団体などさまざまな職場で活躍する女性設備技術者や学生ら約50人が参加。設女会の目的や会則などが説明され、参加者



全員で活動のスタートを切った。写真。

会長の徳弘洋子さん
（徳弘建築設計事務所）

は、「建築設備業界で働く女性技術者同士の親睦を深めるのが第一の目的だ。みんなで話し合い、助け合って発展させていきたい。どんなことをやりたいかも含め組織の土台づくりから始めていく。楽しみながらみんなで作っていく」と呼び掛けた。

自立した組織に

JABMEE 設女会

建築設備技術者協会（J

ABMEE）が、2012

年11月18日の「建築設備士



の日」に設立した「設備女子会」（徳弘洋子会長）の初会合となる新年会が25日、東京・上野の「Nero & Vinno」で開かれ、設計事務所、ゼネコン、設備工事会社、機器メーカー、維持管理会社、大学院生ら50人が参加した。

最初に徳弘会長が「当面は協会広報委員会の中の会として活動していくが、発

展すれば自立した組織にしていききたい。きょうは、楽しく語り合いながら情報交換してほしい」とあいさつした。写真。次いで川瀬貴晴会長からの祝辞も代読された。

また、今回の参加者からの感想や意見を踏まえた運営方針や活動計画などを立てるため、新たに5人の運営委員を選出した。